

平成30年度東京フォーラム（農村振興研修会）の開催案内

農業農村の防災・減災と国土の強靱化

～ため池などの農業水利施設の緊急対策・国土強靱化対策の動き～

（平成31年度農業農村整備関係予算政府案の概要）

主催：全国農村振興技術連盟 ・（公社）農業農村工学会

<趣旨>

平成31年度農業農村整備関係予算の政府原案が決定されました。北海道胆振東部地震等を踏まえ、農業水利施設の操作、監視状況、災害時の機能維持のために早急な対応が必要な施設について、耐震化対策などの非常時にも機能を確保するために必要な改修、更新等を実施する緊急対策や、平成30年7月豪雨において多くのため池が被災したことを受け、非常時にもため池の機能や下流の安全性を確保するために必要な改修等の緊急対策が盛り込まれました。地球温暖化等により近年、豪雨災害が増加するとともに、南海トラフなどの大型地震の発生も懸念されています。農業農村についても、これらに対応した防災・減災対策をはじめ、国土強靱化を図っていく必要があります。このため、今年度の東京フォーラムについては、農業農村の防災・減災及び国土強靱化等をテーマに最新情報を提供し、農業農村の振興について多くの参加者と情報を共有するとともに、平成31年度農業農村整備関係予算政府案について農林水産省の担当官より情報提供いただくことといたしました。

会員をはじめ皆様の多数のご参加をお待ちしています。

記

- 開催日 平成31年3月7日（木）9時50分～16時50分
受付は午前9時15分から行います。
- 場 所 東京都千代田区北の丸公園2-1 科学技術館B2F
サイエンスホール Tel 03-3212-8485
- プログラム（講師及びテーマに変更のある場合があります）

講演区分	時間	講師	講演内容・講師所属
開会挨拶	9:50～ 10:00		林田 直樹（全国農村振興技術連盟委員長） 山路 永司（（公社）農業農村工学会副会長）
1.講演	10:00～ 11:00	浅野 耕太	「国土強靱化の現状」（仮題） 京都大学大学院人間・環境学研究科 教授 内閣官房ナショナルレジリエンス懇談会委員
（休憩）	11:00～11:15		
表彰式（梶木賞・ 広報大賞）	11:15～ 11:50		全国農村振興技術連盟
（昼食・休憩）	11:50～13:00		
2.講演	13:00～ 14:20	調整中	「農業農村の防災・減災、ため池法について」（仮題） 農林水産省農村振興局
3.講演	14:20～ 15:20	荻野 憲一	「平成31年度農業農村整備関係予算政府案の概要」 農林水産省農村振興局設計課 技術調査官
（休憩）	15:20～15:30		
5.講演	15:30～ 16:50	梶原 義範	「農業水利施設の防災・減災対策の研究状況」（仮題） （国研）農研機構農村工学研究部門災害対策調整室長

4. 参加費 8,000円(昼食代は含まず。参加費は当日会場にて申し受けます。)

5. 参加お申込み方法及びお申込み先

- ・各地方連盟で取りまとめのうえ、所属する地方協議会にお申込下さい。
- ・地方協議会に所属していない個人会員の方は、全国農村振興技術連盟まで直接お申込下さい。
- ・お申込はいずれも、所属・氏名を明記のうえ、メールまたはFax でお願ひします。

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目34-4 **全国農村振興技術連盟**

Tel:03-3434-5407 Fax:03-3578-7176

E-mail:kensyu@n-renmei.jp

6. お申込み締切り日 平成31年2月25日(月)

7. その他

本フォーラムは、農業農村工学会技術者継続教育機構の会員のCPD単位(申請中)にカウントされます。

〔案内図〕



科学技術館への案内図・道順

●地下鉄

- ・東西線 竹橋駅下車(1B出口)
- ・半蔵門線・都営新宿線 九段下駅下車(2出口) 各駅徒歩約7分

〒102-0091

東京都千代田区北の丸公園 2-1

Tel:03-3212-8485

☆☆☆東京フォーラム(農村振興研修会)参加申込書☆☆☆

所属機関名: _____

所在地: _____

連絡先: _____

連絡者: _____

所属機関名等	氏名	継続教育会員番号	摘要

※ 記入欄が不足する場合は、この表に準じた様式で追加してください。